

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/06/15号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

4000ドルで大底確認となるか？

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



前回のレポートで次の下値めどは3月につけた4100ドルレベルと書きましたが、まさか翌週にはそこまでの動きになるとは想像はしていませんでした。驚いたことに前週はまさにそういう動きとなりました。4300ドル割れは割安だと考えていたので、ほぼ毎日朝一で買っていくことになりました。10日水曜日発表の米CPIが前年同期比4.2%の上昇で2023年以来の大きな上昇となりました。これにより、FRBの金利引き上げ観測が高まったこと、そしてイランが米国のヘリコプターを撃墜したことでの米国の「自衛のための攻撃」が成されたこと、そして大きな報復というトランプ宣言により、ゴールドを売る動きが一挙に強くなりました。ゴールドは4300ドルから4200ドル、そして4100ドルへと下落を続け、11日には4100ドルをも割り込んで、今年3月の安値を簡単にブレイクしてしまいました。この下げはさすがに予想以上の下げでした。この流れを変えたのがやはりまたトランプの発言でした。日本時間の金曜日早朝にトランプが予定されていたイランへの「攻撃は中止する、週末にも合意が成される。」という発言から一挙にゴールドは方向転換となりました。ゴールドは4022ドルを底ねとして買い戻され、一挙に4200ドル台まで戻し、金曜日の高値は4245ドルとなり、一週間の引けは4218ドルと安値からほぼ200ドル上げての終わりとなりました。ここまでの動きを見る限り4000ドルは今回の下げ相場の大底となってもいいように見えます。トランプはこのレポートを書いている最中にも、日曜日にイランとの合意署名がなされると、発表しました。それが起こるまでは信用しないほうがいいですね。ただし、今回はイラン側からも、日曜日になるとは限らないが、近いうちに合意に達する可能性がある、とのニュースが出ているので、これまでのほとトランプの妄想でははないかもしれません。合意が両サイドから発表されるのであれば、ゴールドは大きく買い戻されることになるでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーもさらに下げ幅を拡げて一時61.45ドルまで下げました。これは昨年12月半ばのレベルとなります。しかし、その後トランプのイラン攻撃中止と合意が近いという発言に大きく価格を戻して68ドル手前で一週間が終わりました。イランヘッドライン次第で大きな動きになります。



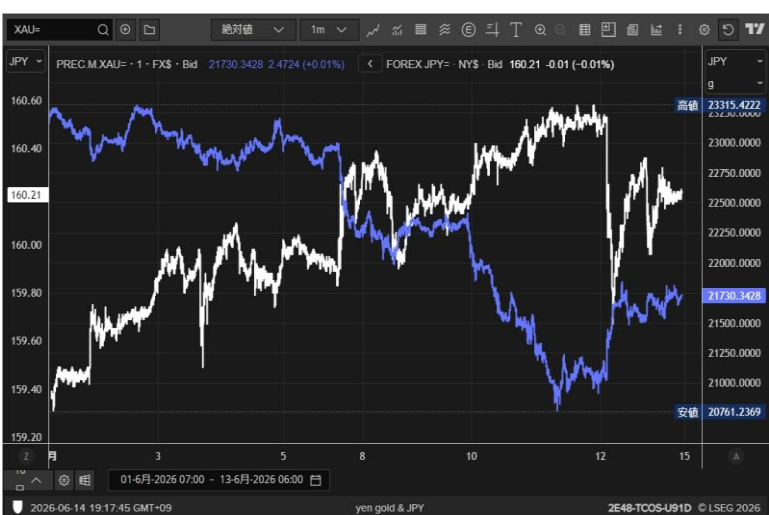
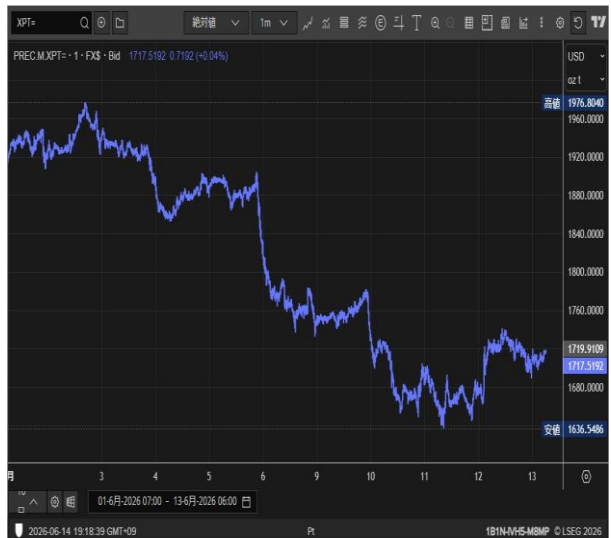
Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド

「プラチナの現状」

プラチナは1700ドルを割り込み場面がありました。これはちょっと売られ過ぎだと思います。当然先週はプラチナも買いました。ちょっと売られ過ぎ。



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで